



2020年10月30日

各 位

会 社 名 キーコーヒー株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 柴田 裕
 (コード番号 2594 東証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 吉橋 宏幸
 (電話番号 03-3433-3311 (代))

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年7月31日に公表しました「2021年3月期 第1四半期決算短信」において、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2020年7月31日)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	53,500	△2,900	△3,300	△3,500	△163.51
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	62,664	531	734	725	33.90

(2) 修正の理由

2021年3月期の業績予想数値につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定しましたので公表いたします。

第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)においては、様々な自粛要請による飲食業や宿泊業の長期休業や営業時間の短縮、外出機会の低下やインバウンド需要の消滅などにより、業務用市場でのお取引先の売上に大きく影響し、前年同期に比べ大きく減少いたしました。一方、家庭用市場においては家庭内での需要の高まりにより消費量が伸長しましたが、業務用市場における業績の減少分を補うまでには至りませんでした。

こうした状況の中、損失を最小限に留めるべく、人件費の抑制や商品在庫の適正化、配送の効率化や事業所家賃の引き下げなど、コスト全般の削減に取り組みましたが、前年実績を大きく下回る結果となりました。

2021年3月期の通期連結業績予想といたしましては、新型コロナウイルスの感染症収束の見通しが立っていない中、先行き不透明な状況は続きますが、経済活動が徐々に再開し緩やかに回復へ向かうことを前提に、連結業績予想を算定し開示することといたしました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

以 上